



WEEKLY REPORT

No. 1628 (第 12 回) 2022 年 12 月 7 日(水) 点鐘: 12 時 45 分 於: 勇屋会館

例会: 毎週水曜日 12:45~ 例会場: 勇屋会館 事務所: 安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F

TEL: 0263(73)2901 FAX: 0263(72)3181 E-mail: azumirc@poppy.ocn.ne.jp

会長 笠原 明仁 幹事 下里 守



**IMAGINE
ROTARY**

2022~2023 年度 RI テーマ

『イマジン』~大きな夢をかなえたロータリーを想像して~

R.I 会長 ジェニファー E. ジョーンズ

クラブ標語 【 着実に! 一歩ずつ!! 】

月間 【 疾病予防と治療月間 】



★ 配布 ・幹事報告 No.12

- ・R の友 12 月号・月信 12 月号
- ・IM 会員セミナープログラム
- ・2021-2022 年度 年次報告書

★ 国歌 ・君が代

★ ロータリーソング ・奉仕の理想

★ ゲストのご紹介 ・米山奨学生 カンイヒョウ様

★ 会長挨拶 【 笠原会長 】



2022 年の例会も 12 月 17 日のクリスマス家族例会を含め、今日と合わせて 2 回となりました。皆様のご協力により無事半年を終えようとしております。クリスマス家族例会は開催に向けて親睦委員会を中心に精一杯の準備をして

おりますので、コロナにかからず元気で参加していただけるよう よろしく願い致します。

サッカーワールドカップ、カタール大会において 日本は今回もベスト 16 で敗退となりました。海外の名門クラブでプレーしている選手も多く、今回は 26 名中 19 名が初出場と 若いチームだけに 4 年後のパリ大会に期待したいと思います。

私自身のテレビ観戦に関しては、サッカーに限らず、卓球でもテニスでも 日本の出場している場面はネガティブなシーンを連想して、心配で見えていられないことが多く、よそのチャンネルに変えて終了のところに元に戻す というようなことが続いております。特にサッカーでは 1 点リードで残り 5 分とかはとても観てられません。終了の頃チャンネルを元に戻して結果を知るという状況です。昨夜の スペイン対モロッコ戦は どちらが勝っても敗けても良いので安心して素晴らし

いプレーを楽しむことが出来ました。ずばり私の優勝予想は『ブラジル』です。当たったら次回のニコニコ BOX は奮発していと思います。

最後に、11 月 26 日(土) 中信第 1 グループの IM 会員セミナーが松本ホテルブエナビスタで開催されました。次年度 11 月 25 日(土)には、当クラブの場々ガバナー補佐の下、我がクラブが主催者となります。一年先ですが、皆様のご協力よろしくお願い致します。

本日は 濱さんの卓話を楽しみにしております。

★ 幹事報告

【 下里幹事 】

別紙参照



◇出席報告

会員総数 21 名 出席免除会員数 1 名	
本日の出席率	前々回(11 月 16 日修正出席率)
出席者: 10 名	欠席者: 10 名
欠席者: 10 名	メーキャップ: 4 名
出席率: 50 %	出席率: 71 %

★ ニコニコ BOX 報告

笠原: 2022 年もあとわずか。健康に留意してください。

下里: 濱会員 卓話よろしくお願いします。

濱: 御心配をお掛けしました。

小穴: 本年も残り少なくなりました。体調には気を付けてお過ごし下さい。

藤森(康): 今年も終わり良ければで 心身共に健康で新年を迎えたいですね。

高木：孫達がクリスマスを楽しみにしているようです。

よろしくお願いします。

三原：寒くなってきました。体に気を付けましょう。

濱さん卓話よろしくお願いします。

場々：早退します。

石田：来週は、もうクリスマス会！ 早いですね。

丸山(慶)：2022年もあとわずかです。 笠原会長、下里幹事さんご苦労様でした。来年もよろしくお願い致します。

【計 10 件 18,000 円】

今年度のニコニコ BOX

計 299,000 円



【ニコニコ BOX 三原会員】

★本日のプログラム

・会員卓話【濱会員】

11月20日頃、どうも新型コロナウイルス感染症に罹患してしまいました。何処でどの様にと詮索してみても始まりませんが、流石に、のどの痛みとあばら骨周りのピリピリ感には閉口しました。



主治医の先生に状況を話し、対処の仕方を指示してもらい、自宅療養をする事になりました。余程高熱が出た、嘔吐等があったら、指定の病院にかかるようにとの意見でした。

幸いにして、12月5日には全快し日常に戻ることが出来ましたが、その間、3度の食事は自分の部屋の扉の前においてもらい、トイレは1階を自分だけが使用し、2階は女房と娘専用に区別し、洗面と風呂だけはやむを得ず、消毒を徹底して共用しました。

さて、この間約2週間、ひたすら本を読んだりテレビを見たりと、それ以外は眠っているか、天井を見つめてボーとしているかです。そして考えることは、ろくなことを考えません。私が今回一番脳裏に浮かんしたのは、親友の事でした。

本日の卓話は、この間に私が感じた親友について少し話してみようと思います。

「親友」、人それぞれにその定義づけは違うと思いますが、私にとって「親友」とは一番近くて一番遠くに位置させておくべき存在とも言いますかそんな感じです。

私にとって友人知人は相当いると思いますが、これだけは何

かが違うと思える親友が2人います。

昭和30年4月、私は旧三郷村の温明小学校の1年1組に入学しました。誕生日順に番号が振られ、私は7月6日生まれで4番でした。それと同じく7月23日生まれのAが5番、8月23日生まれのBが6番です。何てことは無いのだけれど、このAとBがかく言う他とは異質な親友なのです。私は6人兄弟の末っ子でしたが、入学する2年前の昭和28年に当時現在の豊科中学の教員だった父が、42歳の若さで急逝し生活環境が劇的に変わり、余り嬉しかったり、楽しかった事は無かったように思います。

でも、入学して、4番・5番・6番は席順が繋がっていたために、自然と仲良くなれたと思いますが、時間が経つに連れて一つの事実が我々をより近づけて行きました。それは矢張り成績です。自慢するつもりで語るのではありませんが、3年生位から私とA、Bはお互いにそれを意識するようになってゆきます。6年生で小学校を卒業するまでそれは口には出しませんが続き、間違いなく1番、2番、3番でした。私たちは小学校で6人の担任の先生が変わりました。皆素晴らしい先生方でしたが、6年生の時の担任は、お隣の三郷中学に進級するだけなのにわざわざ「濱とAとBは別々のクラスにするからな」とみんなの前で言ったことを今でもはっきりと覚えています。

私は物心ついて、3人の中で一番生活環境が厳しい、言ってみれば貧しいことがわかったと、三郷中学に入学してクラスも別々になってしまっただけで付き合いが疎遠になるのかと思いきや、AとBとはまた違った形で付き合っていくことになりました。それは、Bに起きました。勿論AとBは両親がそろっていてAの父親は高校の美術の先生、Bの父親は国鉄の駅長ということで、恵まれていたと思いますが、2年生の時Bの父親が肝臓がんで亡くなってしまったのです。Bのお母さんは、17歳の時に彼を生んだのでその時未だ32歳だったそうで、亡くなったお父さんとの約束で従兄弟さんと再婚されてじきに東京の方に移られてしまいましたが、普通でなかったのが、ここからです。

Bにしてみれば、母親が再婚とは言え14歳の子供が一人いるわけですから、普通に考えれば母親に付いて転校してゆくと言うのが、一番自然かと思いますが、実際にはBはAの家に下宿することになったのです。AとBはクラスメイトというだけで、そのほかには何もありません。特に親同士がPTA以外で親しかったこともなくだいぶ後になって聞いたのですがB本人と母親がAの家に下宿させて頂き、私も含めF高校を目指したいと望んだそうです。

中学3年生の4月です。AとBは毎日一緒なわけですから、遊びだしました。私と言えば生徒会長に当選したお陰で松本へ自由に行くこともままなりません。校則に厳しく謳ってあるからです。AとBは平気です。生徒会長選挙はBが次点でした。

国際ロータリーより認証状と襟ピン贈呈



【ポールハリスフェロー 濱 昭次 会員】



【笠原会長より米山生カンさんに奨学金贈呈】



その後首尾よく3人はF高校に入学できましたが、冒頭で言ったように、この3人の関係において他とは異質と思える原点は、実はここにあるのではないかと今回一番思ったのです。

その後3人は東京の大学に進学するのですが、3人が一緒に旅行をしたとか、ゴルフに行くとかそういうことをして付き合っている友人は他にたくさんいるんですが、それとは何かが違うと感じてしまうのです。

高校から社会人になるまでの3人それぞれのエピソードは枚挙にいとまがありませんが、3人が心に残る思い出として少し紹介して卓話を閉めたいと思いますが、半端ないです。その部分をお互いに理解しあっている感じです。

先ずAです。高校3年生の時友人と列車のキセル乗車を挙行し、拳句の果てに四国と九州に行き別れAは四国松山城のお堀端で夜9時ころ野宿していたところ、お堀に身投げをした女性がおりその片割れ心中相手と間違われ遂に警察の保護下におかれ、F高校と両親がもらい受けに行った事、東京キッドブラザースについてアメリカにわたりグリーンカードを取ると頑張ったが駄目だった事、が記憶にあります。

Bについては、私が結婚した昭和48年に彼もまた東京にいた鹿児島県種子島町の町長のお嬢さんと結婚するために移り住む覚悟で種子島に行ってしまう流石に私の結婚式には来ませんでした。奥さんの実家はパン工場を経営しておられ、それを継ぐ覚悟だったのです。しかし不運というべきか、全く予期せぬ不幸が立ちはだかります。そのお嬢さんが、当時としては不治の病と言われた「膠原病」を発病するのです。Bは途方に暮れたと思います。本人はそれでも一緒に暮らすと覚悟していたようですが、相手のお嬢さんと町長のお父様に、島を離れて別の人生を歩んでくださいと懇願され東京に戻ったのち今の奥さんと結婚しました。

さて、私の事と言えはもうしゃべりすぎか?と言われかねませんので止めておきますが、来年は75歳後期高齢者の仲間入りです。

コロナ禍で思うように東京にも行けませんが、いつまで経っても3人の関係は命ある限り変わりません。一番近くてそして一番遠くに思いたい存在なのです。



2022-23年度 国際ロータリー第2600地区
 中信第1グループ IM・会員セミナー

11月26日(土) 会場: ホテルブエナビスタ



【中信第1グループ 中田金一ガバナー補佐】



【上沢広光ガバナー】



【折井正明ガバナーエレクト】

【プレゼンター】

□ 松本大学

「平和に関する勉強会」を立ち上げ、広島原爆被害をARと組み合わせ体験できるスマートフォンアプリの開発等。



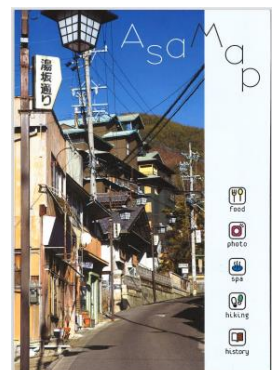
□ エクセラン高等学校

長野県に福祉を学べる高校は10校程度あるが、国家資格の『介護福祉士』を取得できる県内唯一の高校として、介護のプロフェッショナルを目指して日々相手の気持ちに寄り添う勉強に励んでいます。



□ 松本第一高等学校

浅間温泉の魅力を再発見！『Asa Map』制作（➡）
 学術探求コース総合学科系統2・3年生は、自校がある浅間温泉の魅力を高校生の視点で見つめ直し、地域ガイドマップを作成。



□ 松本工業高等学校

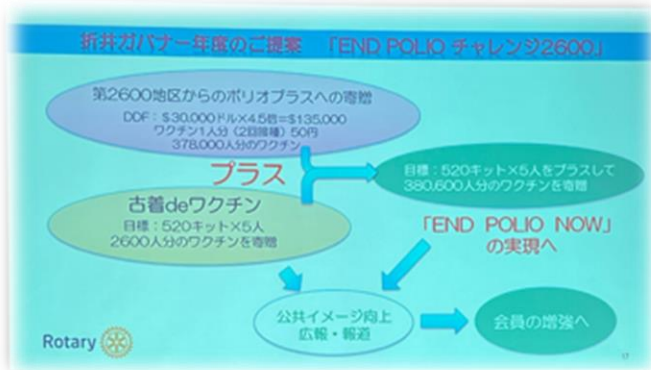
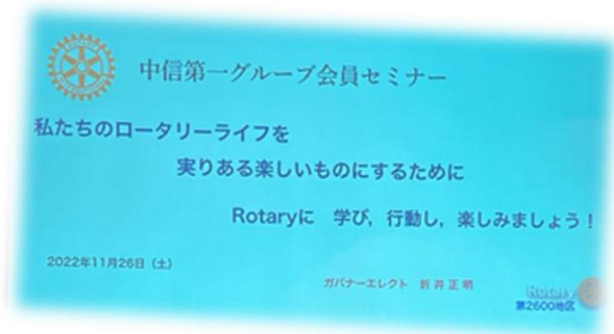
IoTを罫に組み込み遠隔で罫を監視するシステムを開発。罫にセンサーとカメラを付け動物がかかった時にセンサーが反応し遠くにいるユーザーにlineを使って画像と共に通知が届く仕組み。



【今後の活動予定】

- ・上高地での高山植物保護のための活用
- ・中央アルプスでの植生やライチョウの保護に活用
- ・このシステムを全国に広げる活動をKDDIと共に研究

産業として持続的に発展できるようにし、日本の自然環境を守りたい！



【次期ガバナー補佐挨拶】

中信第1グループ 場々洋介 次期ガバナー補佐



【交換留学生】

大町ロータリークラブ Clovis Toquet さん



【次期ホストクラブ会長挨拶】

あづみ野ロータリークラブ 小穴 実 会長エレクト



【ポリオデー寄付セレモニー】

笠原会長から上沢ガバナーへ目録寄贈





【折井ガバナーエレクト親睦懇親会挨拶】



【手に手つないで】



※次年度は当クラブ主催で11月25日(土)
《ほりで一ゆ〜四季の郷》にて開催予定です。

会員皆さまの ご協力よろしくお願いいたします。